

週替わりで一息！

第2016回例会（第27版）

今回の二十四節気・七二候（にじゅうしせつきしちじゅうにこう）

小寒(しょうかん)「寒の入」といわれ、これから更に寒さが厳しくなるころ。小寒から節分までの三十日間のことを「寒の内」といいます。寒が明けると立春になります。

末候「一月十五日～一月十九日」雉始雉(きじはじめてなく) 69

「雄の雉が鳴きなじめる」雄の雉が雌を求めて鳴く季節がもうじき。雉雄が雌への求愛のしるしとして「ケンケン」と甲高い声で鳴きます。足の裏で震動を敏感に察知することができます。数秒早く地震を知らせることができます。

旬のものとして蠟梅があります。寒さに強く、花の少ない冬に咲く貴重な花です。甘い香りが特徴的で、ろう細工のような花びらと、梅に似ていることから蠟梅という名前になりました。葉は卵形で、対生する。1、2月ごろ葉より先に、香りのある花を開く。花被は外層が黄色で光沢があり、内層が紫褐色。中国の原産で、観賞用。からうめとも言われます。

十五日の小正月前後には左義長、どんど焼きと呼ばれる火の祭り雪うさぎで、しめ縄や松飾りなどを焚き上げその煙に乗って帰る正月の神様をお見送りするという意味があります。

10年前の主なニュース（2006年1月22日～1月31日）

- ・ライブドア粉飾決算疑いで堀江社長逮捕。インサイダー取引も！
- ・民営化の企画準備を行う会社として日本郵政株式会社が発足。10年後には東京証券取引所市場第1部に株式上場。
- ・坂本三国町長が坂井市長選出馬意向を示す。10年後の今も現役

「本日1月15(日)の金曜日」クラブ協議会 ～下半期活動の推進～ 各委員長計画進行状況の発表。



2015～2016年度クラブ活動計画にもとづく上半期の進行状況、下半期の計画の発表の様子 四つのテスト



旬のもの蠟梅の花と会長の時間

蟹セお会
井イ昼日
コはの